

# はぴ☆らき新聞

しんぶん  
10月号

「歩いてみてわかったこと！」

見守ってくれる人がたくさんいたよ♪

10月8日(金)第8回の「子ども運営委員会」を行いました。

この日は、先月にお知らせしていた通り、会館を飛び出して実際に自分たちの住む地域を歩いてきました。



防災マップを作るということからスタートしましたが、話し合いを重ねる中で、

自分たちの防災マップは危険な箇所を確認するだけではなく、「人と繋がること」が一番の防災や防犯に繋がるのではないかと、意見が出ました。今回は地域を周り普段自分たちを見守ってくれている人の所に訪れることにしました。



「見て」「歩いて」「感じて」「みよう♪」



子ども110番の家や地域のコミュニティを訪ねました。今回伺った場所について名前だけですがご紹介します。

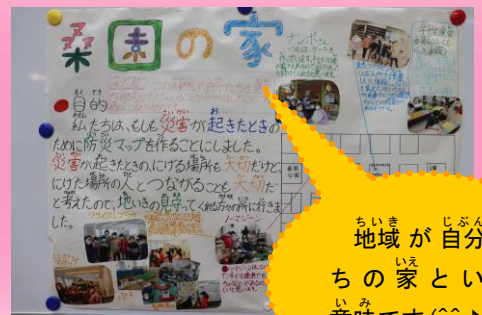
「スイートハーツナインポ」さん「エコカフェマイカップ」さん「リサイクルプラザ」さん「美容室ノーマジーン」さん「桑園まちづくりセンター」さんです。



どこに行っても笑顔で迎えてくれました。ご協力ありがとうございました。各場所を訪れることで、子どもたちは色々なものを見せてもらったり質問をしたりしてました。帰ってきた後は、「桑園の家」というタイトルで壁新聞にまとめました。



☆出来上がった「桑園の家」です☆



地域が自分たちの家という意味です(^\_^)



へん しゅう こう き

## 編集後記

緊急事態宣言があげたからこそ細心の注意を払って活動をしています。いつも活動にご理解頂きありがとうございます。子どもたちにとっての最善が何かを考えながら取り組んでいきます。(伊與) いよ



今回の運営委員会での活動によって、子どもたちを見守ってくれている人がたくさんいることを知ることができました。今回参加していなかった子どもたちへ参加した子どもたちが「見て」「感じた」ことを伝える活動も続けていこうと考えられています。